



映画『オキュパイ・ラブ』を上映して
“Love Is The Movement” キャンペーンに参加しよう！

By ユナイテッドピープル with ナマケモノ倶楽部

開催期間：2014/2/1 – 2/28



『オキュパイ・ラブ』“Love Is The Movement” キャンペーンについて

2014年2月、「伝説のスピーチ」で知られるカナダの環境活動家セヴァン・カリス＝スズキさんがナマケモノ倶楽部の招聘で、6年ぶりに来日することになりました。3.11後、初めての来日となります。

世界規模で起こっている環境問題やエネルギー問題に対し、「私にできること」を考え、一人ひとりが行動するきっかけを提供し、同じ思いをもつ仲間を見つける一歩にしたい。そんな思いで来日されます。

今の日本には、何かが欠けていると思いませんか。思いやりや倫理観や、優しさ。ひとことでいえば、愛が。ユナイテッドピープルのドキュメンタリー映画『オキュパイ・ラブ』は、世界各地で急速に起こりはじめた社会変革、芽生え始めた公共の愛を鮮明に描き出していきます。すべての生命が共生できる新しい世界を！

今回のセヴァン・スズキさんのツアーは、映画『オキュパイ・ラブ』でも登場するキーワード、“Love Is The Movement”がキーワードとなります。セヴァン・スズキさんの来日に合わせて、ユナイテッドピープルは、ナマケモノ倶楽部と連携し、映画『オキュパイ・ラブ』を2月中、全国での上映運動を呼びかけます！バレンタインの2月は、映画『オキュパイ・ラブ』を上映して、日本を愛でいっぱい！（日本をLoveで占拠！）しましょう。

セヴァン・カリス＝スズキ プロフィール

1979年生まれ。カナダ在住、日系4世。幼いときに両親と訪れたアマゾンへの旅がきっかけで、9歳のときにECO (Environmental Children Organization) という環境学習グループを立ち上げる。1992年、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで「自分たちの将来が決められる会議」が開かれることを聞き、「子どもこそがその会議に参加すべき！」と自分たちで費用を貯め、「地球環境サミット」へ赴く。NGOブースでのねばり強いアピール活動が実を結び、サミット最終日、セヴァンは「子ども代表」としてスピーチするチャンスを得た。12歳にして大人を圧倒させた感動的なスピーチは、「リオの伝説のスピーチ」として、世界中で紹介されることとなる。

「地球環境サミット」以降、世界中の学校や企業、国際会議やミーティングに招かれ活動してきたセヴァンは、1993年に「グローバル500賞」を受賞したほか、1997～2001年にかけては「国連地球憲章」を作る作業に青年代表として携わった。

2002年、米国イェール大学卒業と同時に、セヴァンはNGO「スカイフィッシュ・プロジェクト」(セヴァンの大好きな湖から命名)を立ち上げる。最初に取り組んだ「ROR(責任の認識)」プロジェクトでは、国際的なキャンペーンを展開。秋には日本のNGOに招かれて来日し、大きな反響を巻き起こした。大好きな場所を守りたいという気持ちが、常にセヴァンの心を“行動”へと動かしている。



伝説のスピーチ (NHKエコチャンネル)
<http://bit.ly/1bM63xG>

セヴァン・カリス＝スズキさんメッセージ

私たちは、経済、政治、そして環境もどうなるか分からない、大変に不安な時代を生きています。私たちは進歩を目指しますが、技術の発展や経済成長のための消費が人類にとって大切なコミュニティ、愛、本質的な幸せよりも優先されています。エネルギー問題をどうするかということは、気候変動や地球環境を左右する最も大きな課題です。エネルギーは単に機械を動かすためにあるわけではありません。エネルギーは、社会を変革したり、人々が連帯したり、「愛」するためにも使えるのです。

大きな課題に直面していますが、**私たちは最もパワフルな道具を持っています。「愛」の力です。**私たちの子どもたちを愛する力、お互いを愛する力、人生を愛する力、そして自然世界を愛する力です。いま私たち人類は、歴史上6度目の滅亡の危機を迎えています。私たちは大きな熱意とビジョンを持ち、私たち自身の子どもたちや私たちの子孫のために良いコンディションで地球を受け継げるよう、愛の力を思い出さねばなりません。

私たちが自身が持っているエネルギーを使い、変革運動にぜひ参加してください！

セヴァン・カリス＝スズキ

※2014年2月来日ツアーのためのメッセージ。一部省略。記者、関根健次。



セヴァンさん来日ツアー詳細はナマケモノ倶楽部HPまで。

<http://www.sloth.gr.jp/>

※セヴァンさんの来日ツアー中やツアー前に、各地で『オキュパイ・ラブ』が上映される予定です。

セヴァンさん来日ツアー協力者募集中！

<https://readyfor.jp/projects/sev2014>

辻信一さんメッセージ(ナマケモノ倶楽部 世話人)

権力者は、今、ぼくたちに、民主主義を、自然を、愛を、命を、経済という名の祭壇に生贄として差し出すよう命じている。その一方で、大きな意識の転換が世界中で起きている。『オキュパイ・ラブ』をぜひ見てほしい。そこには、人類の危機をラブ・ストーリーに変えるためのヒントが溢れている。

辻信一



辻信一 プロフィール

文化人類学者。環境運動家。明治学院大学国際学部教員。「スローライフ」「GNH」「キャンドルナイト」などをキーワードに環境＝文化運動を進める一方、環境共生型の「スロー・ビジネス」にも取り組んできた。東日本大震災以後は、「ポスト311を創る」キャンペーンを展開。

著書に『スロー・イズ・ビューティフル』(平凡社ライブラリー)、『自然農という生き方～いのちの道を、たんたんと』(川口由一氏との共著、大月書店)『ナマケモノ教授の ぶらぶら人類学』(SOKEIパブリック)など。映像作品には、『川口由一の自然農というしあわせ with 辻信一』(ゆっくり堂、DVDシリーズ「アジアの英知」第2巻)など。

HP: <http://www.sloth.gr.jp/tsuji/>

フェイスブック: <https://www.facebook.com/keibotheloth>

関根 健次メッセージ(ユナイテッドピープル代表)

この日本には、何かが欠けていると思いませんか。思いやりや倫理観や、優しさ。ひとことでいえば、愛が。

東日本大震災で世界最悪レベルの原発事故を経験した日本政府は、震災から3年経過して、あの惨事がなかったかのような政策を次々と打ち出し、また、民主主義よりも国家主義、ナショナリズム国家に変容しようとしています。秘密保護法成立させ、国民を萎縮させるような言動も目立ちます。

足元の問題も解決されぬまま、原発は再稼働の計画が進み、新設も検討中。さらにはベトナムやトルコへの原発輸出を進めている。経済のため？経済優先で来たがために、地球はボロボロになって来たではないか。元に戻るなんてあり得ない。さらには今になっても原発は温暖化対策として有効という。この次はなんだろう？オリンピックを前に監視社会に日本は変貌？武器輸出解禁の次は、憲法改正して戦争のできる「普通の国」へ。徴兵制も始まるかもしれない。学校では愛国教育と原発教育が始まるのだろうか。このままではまずいと思いませんか？無関心や諦めでは何の解決にもならず、願わぬ方向に社会が進むだけです。

社会の未来を決めるのは、私たち一人ひとりの意志です。お任せ民主主義から直接民主主義へ。一人ひとりの力を信じ、つながり、そしてよりよい未来のために議論や行動を始めましょう。今が、その時です！

2014年2月、バレンタインの時期に愛に満ち溢れるドキュメンタリー映画『オキュパイ・ラブ』を日本全国にお届けします。名づけて”Love Is The Movement”キャンペーン。「伝説のスピーチ」で知られるセヴァン・カリス＝スズキさんの来日ツアーと連動するキャンペーンでもあります。『オキュパイ・ラブ』を上映してください。上映会に参加してください。つながりましょう。考えましょう。行動しましょう。あなた自身の”Love Is The Movement”をはじめてください。一部の人の利益ではなく、全ての人が、生命が共存できる世界へのムーブメントを起こしましょう。

あなたの、わたしの、わたしたちの出番です！

2013年12月17日

ユナイテッドピープル株式会社 代表取締役 関根 健次



関根 健次 プロフィール

2002年にユナイテッドピープル株式会社を創業し、世界の課題解決を目指す事業を開始。募金サイト「イーココロ！」を運営。2009年から映画配給事業を開始。2011年から国際平和映像祭をピースデー9月21日に合わせて開催開始。NGOエクマツラ日本窓口担当。2013年よりピースデージャパン共同代表。著書に「ユナイテッドピープル」がある。

HP: <http://www.unitedpeople.jp/>

ドキュメンタリー映画『オキュパイ・ラブ』について

“ひょっとしたら個人の枠を超えた意識を創造し、世界が直面している問題を解決できるかもしれない”

『オキュパイ・ラブ』は人々に健康、幸せ、そして生き甲斐を提供するはずの現在の資本主義を基板とした古いパラダイムの社会システムが、経済的にも環境的にも崩壊していることを明らかにしていきます。現在人類が直面している危機は、「もうたくさんだ！」と、何百万人もの人々が目覚めるきっかけとなり、すべての生命が共生できる新しい世界を創造しようという行動のきっかけとなりました。

エジプトの市民革命、スペインの大衆反乱、そしてニューヨークのオキュパイ・ウォール・ストリート運動など、世界各地で急速に起こりはじめた社会変革を『オキュパイ・ラブ』は、芽生え始めた公共の愛の探求をしながら鮮明に描き出していきます。

本作には、ナオミ・クライン、ビル・マッキベン、ジェレミー・リフキン、チャールズ・アイゼンシュタインなど、新しい経済システムの創造、持続可能な暮らしへのシフトを訴える世界的な主要人物たちが登場します。

新しいパラダイムを創る時が来ました。すべての命のための世界を！

監督：ベルクロウ・リッパー

プロデューサー：ノヴァ・アミ、イアン・マッケンジー、ベルクロウ・リッパー

製作総指揮：ベツティー・カーソン、グレッグ・ヒル、キャサリン・タイト

出演：チャールズ・アイゼンシュタイン、ビル・マッキベン、ジェレミー・リフキン、
ナオミ・クライン、コリン・ビーヴァン 他

配給：ユナイテッドピープル 86分／英語／カナダ／2013年

オフィシャルサイト：<http://unitedpeople.jp/occupy>

facebook：<https://www.facebook.com/occupylovejp>



映画『オキュパイ・ラブ』全国一斉オンライン上映主催者募集！

バレンタイン時期の2月に日本を愛でいっばいに！ぜひご友人と、あなたコミュニティで映画『オキュパイ・ラブ』を上映して、“Love Is The Movement”キャンペーンにご参加ください。映画をきっかけに、多くの人が再会し、新たに出会い、愛の大切さと力に気づき、行動してくれたらと願っています。自宅を、カフェを、会議室を人が出会い、つながる映画館に！ぜひ気軽に企画してみませんか？映画はWEB配信にて上映するオンライン上映、またはDVD上映も選択できます。

2月中は“Love Is The Movement”キャンペーンとして、何度上映しても期間中の動員人数x500円(税込)が料金となります(オンライン上映の場合)。10人以上を目安として、上映会をご企画ください。

<上映会開催の流れ>

1. 『オキュパイ・ラブ』の映画詳細や予告編を観る <http://unitedpeople.jp/occupy/>
※映画の試写版(オンラインを原則)をご案内することも出来ます。
2. 上映会やチラシを申し込む <http://bit.ly/1bbBuxW>
3. 映画をご送付します
4. 上映会を告知する ※上映情報をウェブサイト掲載したらオフィシャルサイトでリンク掲載します。
5. 上映会を開催する
6. 入場者数を報告し、上映費を支払う(後払いとなります)

<上映料金について>

オンライン上映なら、通常30,000円(税別)または500円(税別)x動員人数/日のところ、2014年2月中の上映は500円(税込)x動員人数の後払いとなります。2月中何度上映しても構いません。

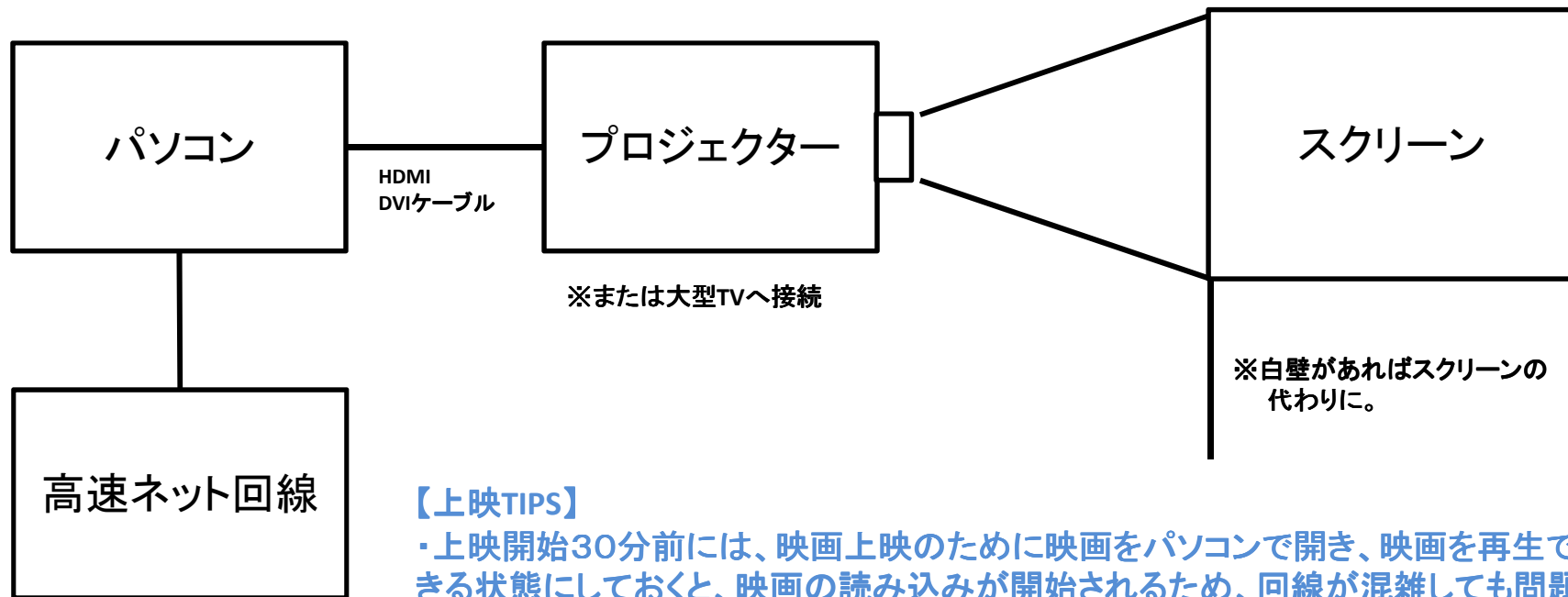
※入場者数は上映回毎に必ず正確に記録してご報告ください。

オンライン上映: 2月中の動員人数x500円(税込)

DVD上映: 10,000円(税別) / 日または、動員人数x500円(税別)どちらか高い金額 送料: 全国一律500円

※オンライン上映するには高速ネット回線とパソコンが必要です。※日本国内の上映に限る

オンライン上映のセッティングについて



※有線または無線回線。

【上映TIPS】

・上映開始30分前には、映画上映のために映画をパソコンで開き、映画を再生できる状態にしておく、映画の読み込みが開始されるため、回線が混雑しても問題なく上映できるはず。

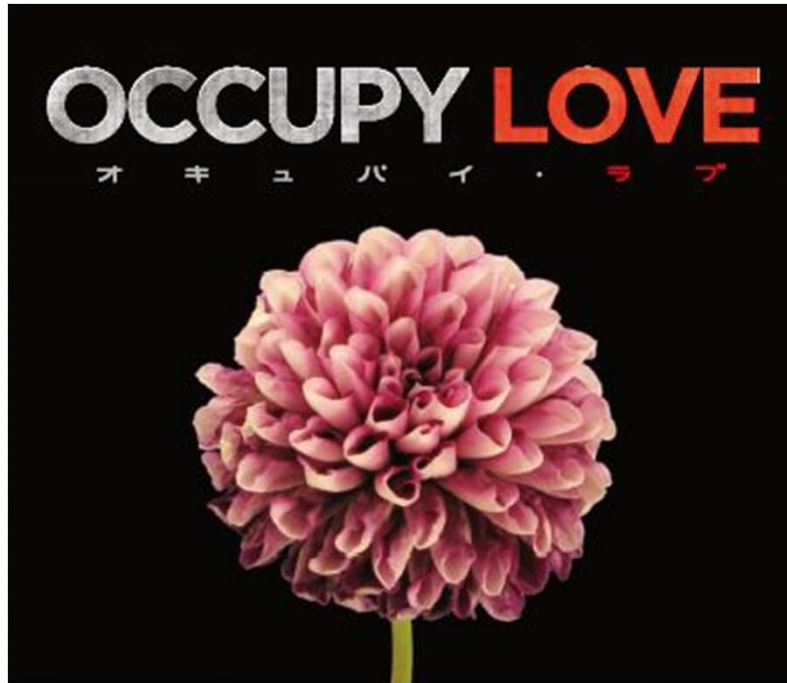
上映用映画の情報を申込み後、お伝えしますので、パスワード入力して映画を再生し、その映像をプロジェクターに投影して上映ください。必ず上映する環境(ネット回線)にて試写してください。

※光回線の確保をオススメ致します。

※回線確保が困難な方は、DVD上映にてお申込みください。

※試写は、回線の混み具合を想定し上映される時間帯にすることをおすすめします(夜間は遅くなるはず)

『オキュパイ・ラブ』上映会宣伝のために利用できる写真など



「世界の春」が、始まろうとしている。



■宣材

ちらし料金1セット100枚

800円(税別、送料込み)

※デザイン提供は行っていません。チラシはご注文をお願いします。

■写真やロゴ

こちらのページをご覧ください。

<http://unitedpeople.jp/occupy/press>

映画の説明文

<http://unitedpeople.jp/occupy/about>

オフィシャルサイト

<http://www.unitedpeople.jp/occupy>

『オキュパイ・ラブ』“Love Is The Movement” ハートロゴを使おう！



写真左はベルクロウ監督

このサインを印刷して貼ろう。Tシャツにしよう。シールにしよう。
街に出よう。あなたらしいアイデアで使ってみてください。
こちらのデータは以下リンクからダウンロードできます。

<http://unitedpeople.jp/occupy/data/heartlogo.zip>

DON'T FORGET!!

1. 『オキュパイ・ラブ』の facebook にいいね！をしよう & 上映会情報を書き込もう！ facebook を愛でいっぱい！

<https://www.facebook.com/occupyjp>

2. 配給会社ユニテッドピープルの facebook にもいいね！を。

<https://www.facebook.com/upjpf>

3. ユニテッドピープルから最新の映画情報などを受け取ろう！

<http://www.unitedpeople.jp/mm>

4. ナマケモノ倶楽部の Slowムーブメントに参加しよう！

<http://www.sloth.gr.jp/>



オキュパイ・ラブ “Love Is The Movement” Q&A

Q. 人数は何人でもいいのでしょうか？

A. 何人でも大丈夫です！この機会にいつも交流している友人以外にも誘って、普段社会的なことを考えていない人やいろんな考えの人と一緒に観て、ぜひ上映後にどう思ったか、話しあいましょう。10人以上を目安にしましょう。

Q. 上映会を開催するのは初めてです。大丈夫でしょうか？

A. 小規模な上映会なら自宅のテレビでも大丈夫です。少し大きめでもプロジェクターとDVDプレーヤーまたはパソコン、スピーカーをつないで流すだけです。上映仲間を募って操作の詳しい人と一緒に上映会を開催することもご検討ください。

Q. 上映会場にインターネット回線がありません。

A. お持ちのパソコンを、WiMAX、Wifi、スマートフォンのテザリング機能でインターネットをつないで高速回線が確保できれば問題ありません。事前に上映環境での試写は必ず行ってください。

Q. 参加者はどうやって集めればいいのでしょうか？

A. ちらしを近所のカフェなどで置いたり、イベントで配ったり。あとはfacebookイベントを作ったり、ホームページでPRしてみましよう。でも何よりも「とにかくこの映画おすすめだから、観に来て！」と直接誘うことが効果的です！

Q. 上映ボランティアスタッフは入場者数に含まれますか？

A. ボランティアスタッフの方は動員人数に含まれませんが、100名動員の上映会であってもスタッフは平均10名程度で運営可能です。常識的な範囲よりも多くボランティアがいる場合は動員人数に応じて追加請求を行う事がございます。

Q. 無料上映会とした場合はどうなりますか？

A. 無料上映会としても、動員人数分の上映料金がかかります。



ユナイテッドピープルについて



「人と人をつないで世界の課題を解決する」ことをミッションに
募金サイト「イーココロ！」の運営や映画配給事業を行う。

所在地：〒819-0055 福岡県福岡市西区生の松原3-50-9

設立日：2002年7月5日

代表者：代表取締役 関根 健次

ユナイテッドピープル株式会社

URL: <http://www.unitedpeople.jp/>

お問い合わせ: <http://www.unitedpeople.jp/contact>